

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 定住人口増加政策の進展のために(道の駅編)(45分)</p> <p>魅力ある地域は、これからそこに住もうと思っている人々の生活の上での必要な各種の施設(行政、商業、教育、交通)等が整い、それらの利便性はもとより、そこに集まる人々の活気や情報も同時に集まります。</p> <p>交通の要衝地である本市には、十字に交差する関越自動車道と圏央道があり、それぞれにアクセス出来る国道407号線があります。この国道の総延長は約60km、起点から終点までの通過自治体は10市、接続する主要国道(高速道路を含め)は12路線あります。しかし、これほどの国道にもかかわらず道の駅は熊谷市妻沼に一か所のみであります。</p> <p>本市の高倉地内に計画中の国道407号鶴ヶ島日高バイパス(新バイパス)(2020年部分共用)がある今、関係する道路管理者と協議を持たれ、あらゆる面で条件が良い本市の高倉地内に道の駅設置計画を進めてはいかがでしょうか。道の駅は言うまでもなく休憩、商業、地域振興、駐車場等が一体になった道路施設です。運転者の疲労軽減により本市内の交通事故軽減にも寄与します。本市の見解を伺います。</p> <p>(1) 本市内の国道407号鶴ヶ島日高バイパス(新バイパス)の開通見通し時期は。</p> <p>(2) 開通に伴う他の道路施設の構想はありますか。</p> <p>(3) 「道の駅」設置のお考えは。</p> <p>(4) 隣接する他の市町との連携について</p> <p>(5) レインボー協議会構成市町との連携について</p> <p>(6) 近隣市町との連携による「特産品、農産物」の販売拡大を。</p>	<p>市長</p> <p>農業委員会会長</p>